


3R推進マイスター（地方推薦）紹介書

氏名	中垣 洋(なかがき ひろし)	
住所	福岡県北九州市	
性別	男性	
誕生日	1942年	
職業・肩書き	元・(財)福岡県リサイクル総合研究センターコーディネーター	
職業等	○中間市市民環境会議トータルアドバイザー	
行政委員の就任状況(現在)	○福岡県中間市環境審議会委員	
連絡先	tarou3170chu@miracle.ocn.ne.jp	
プロフィール	<p>環境省環境カウンセラー、福岡県地球温暖化防止活動推進センター環境マイスター。福岡県「3Rの達人」。</p> <p>新日鉄化学で一貫して企業内の環境対策に携わってきた経験と、中間市の環境審議会委員として、行政の環境政策に対して数々の提言等を行ってきた実績を有する。現在、福岡県リサイクル総合研究センターが行う3R実践支援事業のコーディネーターとして活躍中。</p>	
活動できる分野	<p>①講演 2 パネリスト 3 ワークショップ</p> <p>④その他（地域市民への出前講座）</p>	
講演の実施実績	<p>2018.4 福岡県よりごみ減環境講話のしくみ「3Rの達人」委嘱 2年間 前年度飯塚穂波塾 3010運動と「食品リサイクル」@福岡県</p> <p>2016.2 第4回佐賀市セミナー事業系ごみ減活動のすすめかた講話「事業所における3Rの取り組み」 150人 @佐賀市エコプラザ</p> <p>2016.2 福岡県内自治体職員向けの事業系一般廃棄物減量活動の進め方について環境講話。そのポイントは容リプラと食品廃 と講話 問題提起 100人 @福岡市吉塚中小企業センター</p> <p>2015.6 中間市環境審議会での環境講話実施、第2期計画の開始@中間市</p> <p>2015.2 環境にやさしい生活セミナー ごみや3Rに携わる全県民対象環境講話実践。3R推進マイスター講演として @佐賀県くらし環境本部</p> <p>2015.1 一般廃棄物事業系ごみ減量活動(3R)講座を3回に分け～3 実施。NPO法人メンバー、新宮町など自治体職員向け。ごみ減量指導員育成講座の性格をもたせた取り組み @福岡県古賀市</p> <p>2015.1 小学生向け環境講話「リサイクルとエコ活動している人」 @中間市小学校</p> <p>2014.8 「3R研修から学んだこと」県職員及びコーディネーターの皆さん対象にH19年～の3Rマイスター研修で学んだことの発表と講話。福岡県循環進課からも参加、2013年3Rマイスター研修資料配布</p>	

	<p>@北九州市福岡県リサイクル総研会議室</p> <p>2013.11 企業連絡会総会 3R講演(企業経営者、行政職員40名) @福岡県みやこ町</p> <p>2013.8 環境保全課新人職員 研修講話(3R) @中間市</p> <p>2013.7 市環境審議委員会で3Rに関する講話(審議委員対象) @中間市</p> <p>2013.5 中間ほたる・メダカの会へ3R講話(会員40名) @中間市</p> <p>2012.10 県主催3Rフォーラム、事業者における減量化のポイントとして事例発表 @福岡市中央市民センター</p> <p>2012.10 市内環境団体の環境活動発表会で、美化、河川保護、蛍メダカの活動、ダンボールコンポストなど市内環境団体を活動紹介 @中間市生涯学習センター、ハピネス</p>
パネリストとしての参加実績	<p>2018.6 環境審議会委員に対し、福岡県環境長によるSDGsの件の取り組み講話、北九大松本教授による循環型社会推進計画の動向について講話をガイドし、実施@中間ハーモニーホール</p> <p>2018.2 市内環境6団体の活動発表会に際し、全体活動総括の評価・講話を実施@中間市中央公民館</p> <p>2016.2 食品廃棄物の地域循環ループの進め方 パネラー 150人 @佐賀市エコプラザ</p> <p>2016.2 中間市環境団体活動発表会 全体の活動講評100人 @中間市中央公民館</p> <p>2015.8 福岡県環境教育学会第18回大会 シンポジウム 環境講話「プロセス技術者OBの眼でみた近隣事業所の循環の姿」とコーディネーター実践(パネルディスカッション)テーマ「循環型社会をつくる・続ける取り組み」@福岡教育大(宗像市)</p> <p>2014.7 環境審議会で1年間の環境活動(挨拶と発表) 環境基本計画改定の進め方協議、推進 @中間市役所</p> <p>2012.11 「これからの3Rを考える」としてパネルディスカッション参加 @福岡市中央市民センター</p>
ワークショップの実施実績	<p>2018.2 新日鐵関連化学・セメント会社技術者OBの経験から、素材製造業と一般廃棄物(容器プラ含む)の3Rの相互連携の取り組みフロー図を作成、各種講話での活用を図るベースツールにした @福岡県リサイクル総研</p> <p>2016.2 自治体職員の3Rケーススタディに参加、全体講評実施 100人 @福岡市吉塚中小企業センター</p> <p>2014.11 市民環境啓発活動「やっちゃれエコライフ」の県域内活動発表支援。過去最高の市民参加の運動実績報告予定。@宗像ユリックス</p>
その他普及啓発活動の参加実績等	<p>2018.1~12 市民~行政の清掃活動協働行動GCN135回継続運営参画 環境保護団体 蛍・メダカの会の水質検査など助成実施 @中間市</p> <p>2018 容器プラの受け皿リサイクル技術の一橋大論文「新日鐵コークス炉原料化法」に係り開発研究者から計画段階での技術助言に関して評価を受け、県内団体へのPRを実施した。@福岡県域</p>

- 2018.11 エコテクノ2018北九州環境ソリューション展見学及び各種テーマ環境講話を聴講@北九州市
- 2018.9 PETキャップなどのリサイクル促進のための助成制度化に向けて、ボランティア～行政の仕組み作り実施完了@中間市
- 2018.6 13年目を迎えた地球温暖化防止/3Rを統合した学生、市民、一般企業参加型の啓発チェックシート活動「やっちゃれエコライフ2018」を実施、7200人が参加。当該活動の有効性と持続可能性について論文を作成、県内PRを実施@中間市～北九州
- 2018.4 環境活動表彰式参加 市民会議が地域3R取り組みで評価@イオン福岡
- 2016.12 事業者向け3R環境講話の要請、進め方など関係者と準備協議@佐賀県
- 2016.12 NPO フードバンク アゲイン 活動発表会 参加 @北九州市
- 2016.11 NPO もやいの会展示会 市内環境団体出展助成 参加 @中間市
- 2016.10 エコテクノ2016北九州 FRC の3R セミナー参加浅利先生@北九州市
- 2016.9 遠賀川流域活動、若松海岸クリーンキャンペーン活動参加@北九州市
- 2016.7 環境審議会で、市環境基本計画(第2期)の進捗状況の報告20人@中間市中央公民館
- 2016.6 FRC 研究発表会 フードバンク活動の展開 等 参加@福岡市サンパレス
- 2015.11 地域ごみ減活動実践、市民と市職員協働100回記念活動 産業革命遺産のあるきれいな街づくりを目指す取り組み@中間市
- 2015.10 エコテクノ2015 グリーンリサイクル講義聴講 @北九州市
- 2015.9 やっちゃれエコライフ⇒1日エコライフ啓発活動(地球温暖化と3R
～12 啓発)7000人規模参加で全体計画を統轄@中間市
- 2015.7 事業系一般廃棄物減量化の具体的な3R手法とコンサルタント業務(3R)3回にわたり実践指導@佐賀市
- 2015.6 自治体職員向け育成教育を実施@古賀市
- 2015.3 中間市第2期環境基本計画 市長答申・実践開始@中間市
- 2015.2 県リサイクル総研3R推進セミナー(OBで参加聴講)
@福岡市
- 2014.10 北九州市のエコテクノ2014 FRC(リサイクル総研)研修参加@北九州市
- 2014.6 FRC 年間リサイクル活動研究発表会 @福岡市
- 2014.5 3R学びあいBOOKを市民対象に窓口初配布、PR
小学生にPET-Bキャップからのリサイクル文具を配布しリサイクルの出口の具体策をPR @中間市環境保全課

	<p>2014.5～6 市教育委員会、学校長会、ライオンズクラブ総会、女性ネットワーク総会、地域自治会などで「3Rと地球温暖化防止啓発活動」の協力要請活動実施6000人参加。18テーマの半数は3R関係@中間市</p> <p>2014.4 広域施設長ほかと3R学びあいBOOKの活用について協議、配布の依頼、施設見学者及び引率責任者に配布実施。 @中間市リサイクルプラザ</p> <p>2014.3 蛍再生活動履歴の掲示板表示について担当、5月に完成。市環境保全課と協議、市内市民団体活動のPR模範例。 @中間市</p> <p>2013.5-6 第8回中間市一日エコライフデー5400人参加の事前啓発活動、小中学校校長、教頭先生、ライオンズクラブ、文化団体連合会、ライオンズクラブなど集中して取り組み要請(地球温暖化防止、ごみ減量3R)訪問団体25 @中間市</p> <p>2012.6 県内唯一7年連続「やっちゃれエコライフ」(温暖化防止推進のための市民対象の啓発活動)実施。5500人参加、18項目中、3Rテーマは1/3占める。学校参加。 @中間市</p> <p>2012年 70回目を迎えたグリーンクリーンなかまの市内広域清掃活動(市職員と協働モデル化) @中間市</p> <p>○市民活動分野では①蛍メダカの会の発足推進、②市ボランティア祭りへの環境各部会のセッション参加、③一般ごみ減量化に向けた活動、④遠賀川でのクコ復活の助成運動などを行っている。</p>
特記事項	
推薦者(担当)	福岡県環境部 (循環型社会推進課)
推薦理由	<p>民間企業(新日鉄化学)で一貫して企業内の環境対策に携わってきた経験と中間市の環境審議会委員として、行政の環境政策に対して数々の提言等を行ってきた実績を有する。</p> <p>現在、福岡県リサイクル総合研究センターが行う3R実践支援事業のアドバイザーとして活躍中であるほか、環境省登録環境カウンセラーでもあり、3R推進マイスターとして適任である。</p>